

科目名	使用教科書・副教材等	単位数	学科・学年
「工業技術基礎」	工業技術基礎（実教出版）	3単位	建築科・1学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 工業技術について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>2 工業技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。</p> <p>3 工業技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
---------	--

2 学習計画等

学期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	考 査
1 学期	1 「工業技術基礎」を学ぶにあたって (1)「工業技術基礎」では何を学ぶのか (2)「工業技術基礎」をどのように学ぶか 2 図面の表しかた① (1)製図の基礎知識 (2)製図の実習 3 住宅を考えよう① (1)検討用模型の基礎知識 (2)模型の製作 4 図面の表しかた② (1)製図の実習	4	<ul style="list-style-type: none"> 工業の各分野に共通に必要な基礎的な知識、技術、態度を習得する意義を理解する。 基礎的な図面の読み取りや作成する能力を身に付ける。 模型の製作を通して、加工の基礎を身に付けるとともに、安全安心で快適な住環境について理解する。 基礎的な図面の読み取りや作成する能力を身に付ける。 	
		5		
		6		
		7		
2 学期	5 住宅を考えよう② (1)軸組模型の基礎知識 (2)模型の製作	8	<ul style="list-style-type: none"> 模型の製作を通して、加工の基礎を身に付けるとともに、在来軸組構法について理解する。 各図面の作成を通して、建築生産の仕組みについて理解するとともに、住宅の意義について考える。 	
		9		
	6 住宅について学ぼう (1)平面図のかきかた (2)断面図のかきかた (3)立面図のかきかた	10		
		11		
		12		
3 学期	(3)配置図のかきかた	1	<ul style="list-style-type: none"> デジタルファブリケーションの基礎知識を学習し、3DCADによるデータづくりや3Dプリンタを活用するための技術を身に付ける。 	
	7 デジタルファブリケーションについて学ぼう (1)デジタルファブリケーションの基礎知識 (2)デジタルデータづくり	2		
		3		

3 評価規準及び評価方法

(1) 評価規準

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	工業技術について工業のもつ社会的な意義や役割と人と技術との関わりを踏まえて理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	工業技術に関する課題を発見し、工業に携わる者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を身に付けている。	工業技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

(2) 評価方法

	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
方法	製図、模型を正確につくる知識・技能を、作品や小テスト等で総合的に評価する。	製図の表現方法、模型の創意工夫を、授業中の工程や作品等で総合的に評価する。また、課題を見つけ、解決する考察力を評価する。	授業中の取り組む態度や安全で実践的な態度、生徒による自己評価や相互評価等で総合的に評価する。また、学習を深く理解しようとする探究心を評価する。

4 確かな学力を身に付けるためのアドバイス

「工業技術基礎」では、体験的・実践的な学習活動を通して、知識・技術を身に付けるとともに、課題を見つけ解決できる力を身に付けましょう。そして、作品が完成する喜びを感じ、工業への理解を深めましょう。
